

2016年度 日高賞 受賞者 (2016年 11月 12日 受賞)

宮竹 貴久 氏

受賞理由

宮竹貴久氏は、性選択、対捕食者戦略、生物時計の進化など動物行動学に関する最新のトピックスを題材にした3冊の一般書を出版し、ラジオ・テレビへの積極的な出演、あるいは一般向け雑誌や新聞取材に応じて動物の行動や進化についてコメントしています。これらは、日高賞の趣旨である「動物行動学と一般社会の橋渡し」に資する活動と言えます。また、基礎科学と応用科学の両面に渡り5冊の教科書、専門書および辞典を分担執筆して、動物行動学関連分野を目指す多くの学生・院生への指針を示してきました。さらに、動物行動学の成果を応用した特許も取得していて、これも一般社会との橋渡しに値する活動です。一般向けの著書は分かりやすく読者の興味を引く工夫がなされています。その反面、一部に自然主義的誤謬と批判されかねない表現があることは残念な点ですが、先に述べた普及・啓蒙活動を総じてみれば受賞に値するという結論に至りました。